

令和6年7月9日（火）

「7. 9 広南防災の日」祈念式を行いました。この祈念式は、児童生徒・地域の方々・教職員が、広南地区の災害の歴史を継承するとともに、災害に強い広南地区のまちづくりを協働して進めることを互いに確認し合うことを目的に、毎年行っています。代表児童生徒が「誓いの碑」に折り鶴を献納し、碑文を朗読しました。また、地域の代表者が、昭和42年の呉市の豪雨災害で、広南地区でも犠牲者が出たことを説明し、防災に強いまちづくりを広南地区の住民が一丸となって進めていきたいと話されました。最後に、中学生が小学校から借りていた「防災カルタ」を返却しました。

「7. 9 広南防災の日」祈念式を行いました



自治会長さんや防災リーダーさんも参加しました



「誓いの碑」に折り鶴を献納する代表児童



「誓いの碑」碑文を朗読する代表児童



防災リーダーの石田さんのお話を聞きました



「尊い命を忘れない 広南の未来のために」宣言



中学校から防災カルタの返却



嬉しいメッセージを沢山いただきました



音楽で、海を歌い、波の大きさを表現する 1年生



算数のドリル学習の答え合わせを行う 2年生



鍵盤ハーモニカを楽しそうに吹く 3年生



着衣水泳をしていた 4年生



道徳で、自然愛護について話合う 5年生



宇都宮黙霖について調べ仁方小と交流予定の 6年生

